

令和4年第9回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和4年9月21日(水)		
場所	水俣市役所1階多目的室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
教育長	小島 泰治		
欠席委員	なし		
事務局出席者	設楽 聡	教育課長	
	柴永 哲久	教育課学校教育室長	
	草野 徹也	教育課生涯学習室長	
	田畑 和彦	学校給食センター所長	
	田上 朋史	教育課学校教育室次長	
	森山 結	教育課学校教育室主事	
署名者	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
	小島 泰治	教育長	
傍聴者	無		
開会宣言	午後1時30分		
<p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 協議第2号を非公開とすることについて 学校教育室</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 報告事項</p> <p>① 9月議会について 学校教育室</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症対策水俣市学校給食会計補助金交付要綱の制定について 学校給食センター</p> <p>③ 45周年記念演奏会に係る後援承認について 生涯学習室</p> <p>3 議事</p> <p>1) 審議事項</p> <p>① 「ダニー・ネフセタイさん講演会」に係る名義後援について 生涯学習室</p> <p>2) 協議事項</p>			

① 令和4年10月の教育委員会定例会の開催日程について	学校教育室
② 学校教育活動の現状について	学校教育室
4 その他	
1) 令和4年10月の行事予定について	学校教育室
2) 部活動の段階的な地域移行について	学校教育室
3) その他	
<b>1 非公開とする審議事項</b>	

<b>【案件】</b>	協議第2号を非公開とすることについて
<b>【説明】</b> 榮永 哲久 学校教育室長	個人情報等を含むため、協議第2号は非公開を提案します。
各委員	はい。
<b>【採決】</b>	承認
<b>2 報告</b>	
<b>1) 教育長報告</b>	
小島 泰治教育長	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>8月29日（月）から2学期が始まりましたが、2学期になって、コロナで学級閉鎖にした学校はなく、どの学校も、今のところ順調に教育活動が行われています。</p> <p>18日（日）から19日（月）にかけて大型で非常に強い台風14号が水俣を通過していきました。</p> <p>その影響で、17日（土）、18日（日）の県民体育際は、15日（木）に中止が決定されました。</p> <p>台風14号は、特別警報級になりそうということでしたので、災害を懸念し、私も18日（日）から19日（月）にかけて教育委員会で待機しました。夜中には、かなり風が吹きましたが、19日（月）の昼前には、風も弱くなり各小中学校を見回った結果、学校施設には、被害がありませんでした。19日（月）は、お休みでしたので20日（火）からは通常どおり教育活動を行っています。</p> <p>ただ、蘇峰生家の瓦や壁に被害がありまして、応急処置はしましたが、文化財ですので、今後、慎重な対応が必要となります。</p> <p>学校では、体育大会、運動会のシーズンとなりました。</p> <p>体育大会については、10日（土）に二中、緑東中が実施されています。当日は、少し暑かったですが絶好の体育大会日和となりました。今年度も感染拡大防止の観点から、半日開催となっております。</p> <p>14日（水）には、郡市中体連陸上競技大会がエコパークで実施されました。これについても、昨年同様、感染拡大防止の観点から学校対抗、全校応援の廃止、開閉会式をしない、また、オープン種目の廃止、タイムレース決勝などの工夫をされ、午前半日で開催をされています。ただ、観客については、昨年度は無観客でしたが、本年度は、選手1人につき2人まで認められ</p>

	<p>たそうです。10月1日（土）に県大会がありますが、出場者の健闘を祈っています。</p> <p>今回は、9月議会についてのみ報告します。明日で閉会となりますが、一般質問が13日（火）～15日（木）の3日間ありました。今回は7人の議員が一般質問に立たれました。教育委員会関係の質問は、5ページに掲載しておりますが、教育委員会に対しての質問が多く、私は、7本の質問に対して、答弁しました。詳しくは、後ほど、各担当から説明いたします。</p> <p>報告は以上です。何か質問はございますか。</p>
各委員	なし。
<b>2) 報告事項</b>	
報告第1号	9月議会について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	<p>一般質問について、掃除の外部委託に関する質問が出ていました。コロナ禍で検討された話なのか分かりませんが、子どもたちが学校を掃除するのは、教育上、大事なことだと思っています。学校がきれいになればそれでいいという考え方はどうなのでしょう。子どもの教育を考えた時に、考えさせられる質問でした。</p> <p>コロナ禍であり、体験型事業が減っています。環境センターでもなんとかそのような機会を確保して取り組んでいますが、こんな状況だからこそ掃除を行うという機会も大事にしてほしいと思いました。</p>
小島 泰治教育長	掃除は、学習指導要領にも記載されています。我々も日本の教育の伝統的な特色をなすものとして認識しており、掃除の機会は大事だと捉えていますし、これを廃止する予定は全くありません。
堀 浄信委員	保育園や幼稚園には掃除の時間はありますか。
山田 誠次委員	年長組は活動の一環として取り組むことがあります。義務ではありません。基本的には保育士が掃除します。体力づくりや体験として子どもたちにやらせることもあります。
堀 浄信委員	高校や大学はどうでしょうか。
山田 誠次委員	行う学校、行わない学校、それぞれだと思います。
堀 浄信委員	なぜ掃除を子どもが行うのか、そこを大人が説明しなければなりませんね。以前、都会ではランドセルをキャリーバックにすべきという議論があったと思いますが、その際もなぜランドセルなのか説明が求められました。子どもたちが掃除を行うということも、形だけを求めるのではなく、価値観が多様化している今だからこそきちんと説明する必要があります。
小島 泰治教育長	「日本は昔からやってきたから」では通用しないかもしれませんね。以前、JICAが第一小学校を訪問した際、子どもたちが掃除を行っているのを見て、びっくりしていました。掃除を行う人たちの職がなくなってしまうとの話もありました。
山田 誠次委員	この質問を見て、まず、本意はどこにあるのかと思いました。日本の国全体として、衛生的な面など、学校での掃除の時間を通して培ってきたものはあるはずです。例えばスポーツ観戦後、会場を掃除して帰るのは、他の国にはなく、日本が世界に誇れるところだと思います。世界のやり方に見習うべ

	<p>きところもあるかもしれませんが、この点は日本の方が世界の手本だと思えます。保育園でも掃除の外部委託という話がありましたが、うちでは自分たちで掃除をしています。先日も職員と話しましたが、自分たちでやった方が施設の異常や物の紛失など気がつくことがあります。</p> <p>ですので、学校においても、これまで同様、先生と生徒たちで掃除をした方がいろいろな変化に気がつくと思います。</p>
平尾 雅述委員	<p>電車の中で清掃員を見かけたら、「勉強しないとうなるのよ」という保護者がいるという話がありますが、どんな仕事も大事だし、キャリア教育が必要かなと思いました。</p> <p>今回の質問は、その先の影響などきちんと考えて、調べてから質問しているのか、疑問に思えます。今回の質問で何がどうプラスになるのか分からない部分があります。ただ質問すればいいのではなく、考えてから質問してほしいと思います。教職員の働き方改革は分かれますが、省略していくものと、無くしてはいけないものを間違えないようにしなければなりません。</p>
小島 泰治教育長	<p>ICT支援員とか、掃除の外部委託とか、コロナ禍においてトイレ掃除は危険だからという話もありますが、教職員の働き方改革の視点からも質問されていると思います。</p>
山田 誠次委員	<p>子どもたちが生きていくうえで、体験することで身に付いていくものは多いので、掃除はすごく大事な時間として考えてほしいです。働き方改革にしても、別に休憩時間を削って掃除しているわけではなく、勤務時間内の話なので、そこは違うのかなと感じました。</p> <p>その意味を理解してもらい、みんなで掃除の大切さを再認識していくためのきっかけになればいいなと思います。</p>
報告第2号	<p>新型コロナウイルス感染症対策水俣市学校給食会計補助金交付要綱の制定について</p>
田畑 和彦 学校給食センター 所長	<p>(配布資料をもとに説明) 学校給食センター</p>
小島 泰治教育長	<p>何か質問はございますか。</p>
山田 誠次委員	<p>保育園にも同様の補助金があります。前年度分からの支出の差額を補うようになっていますが、児童数の減少分は含まないとのこと。給食センターの要綱は、児童生徒数の減少分は考慮されていますか。</p>
田畑 和彦 学校給食センター 所長	<p>今回の補助金の積算には、児童数減少分は含まれていません。あくまでも食材費の増加分に対する補助になります。</p>
山田 誠次委員	<p>その辺が少し納得できない部分なんです。実際に価格は上がっていますし、15%なら15%として決めてもいいのかなと思います。子どもの数が減れば食材が高騰しても総額としての支出も減ります。その辺の見極めについて、実際に現場で食材を購入して調理している立場から言わせていただくと、今月と来月の値段も違うかもしれないのに、15%の枠内でやっていくというのは、うまく言えませんがどうなのかなと思います。福祉課からも説明はありましたが、電気代、ガス代、油代も上がっていますので、心配せずに給食を提供できるようにしてほしいかなと思います。</p>
平尾 雅述委員	<p>何でも値上がりしていますが、次年度より給食費の値上げは予定されていますか。</p>
田畑 和彦	<p>この補助金は、1年限定ですので、次年度予算は不足することが予想され</p>

学校給食センター 所長	ます。その場合は、前年度繰越金から賄う予定で、現在の試算上は10%の値上がりまででは対応できる予定です。しかし、実際にどういう状況になるかは、まだ分かりません。
平尾 雅述委員	保護者は値上げに敏感だけど、給食センターがどれだけやりくりに苦労しているかはお存じないと思われます。しかし、きちんと知っておいてもらう必要がありますので、その辺の啓発を行う予定はありますか。
小島 泰治教育長	広報みなまたの9月号で、関連する記事を掲載しました。また、給食センター運営委員会でも説明してまいります。
山田 誠次委員	基本的なことです。給食に係る経費は、保護者からの給食費で賄えていますか。それとも、市の予算での支出はありますか。そこに携わる職員の給与等は市の予算だと思えます。
田畑 和彦 学校給食センター 所長	学校給食法で、施設に係る経費は市の予算で、食材費等は保護者が負担するとされています。給食費で食材を購入しますので、学校給食会計として会計も別に設けており、学校給食センター運営委員会に諮って運営しています。なお、食材費に対しては、月額1,000円、市からの補助金を支出しています。
報告第3号	45周年記念演奏会に係る後援承認について
草野 徹也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
<b>3 議事</b>	
<b>1) 審議事項</b>	
議第1号	「ダニー・ネフセタイさん講演会」に係る名義後援について
草野 徹也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	この件に関しては、後援要領に照らして判断すれば、第3条の第1号から第5号には該当せず、第6号の「前各号のほか、特に教育委員会が認めるもの」で、後援すべきかどうか判断する必要があります。 つまり5号までには該当しないが、特に教育委員会として後援を認めるべきかどうかということになります。 今回の件は、教育委員会として後援すべき件には該当しないと思えますが、皆様の御意見はいかがでしょうか。
山田 誠次委員	私もそう思います。後援する案件には該当しないと思います。
平尾 雅述委員	中身を見せてもらいましたが、私も同意見です。
小島 泰治教育長	これまで第6号で後援を認めてきたケースとしては、文部科学省やそれに類似する公的な団体の指定・認証等があった場合等でしたが、それらがないと、特に教育委員会が認める案件としては値しないと思います。それでは、不承認としてよろしいですか。
各委員	はい。
<b>【採決】</b>	不承認

<b>2) 協議事項</b>	
協議第1号	令和4年10月の教育委員会定例会の開催日程について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
協議第2号	学校教育活動の現状について
榮永 哲久 学校教育室長	(報告の概要) ① 8月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 8月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他
	《非公開》
<b>4 その他</b>	
1)	令和4年10月の行事予定について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 教育委員会
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
2)	部活動の段階的な地域移行について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
山田 誠次委員	休日は、先生方が引率できなくなるんですか。
小島 泰治教育長	休日は地域の方々により対応することとされています。
堀 浄信委員	先生も、地域の一員として休日対応を行うことは可能ですか。
小島 泰治教育長	それは大丈夫だと思います。
堀 浄信委員	小学校部活動社会体育移行の時よりも大変なのは間違いないですね。中体連はどうなるんですか。
小島 泰治教育長	現在、改革に向けて様々な協議がなされていますが、参加資格などは明確に決まっていません。先日行われた中体連陸上についても、本年度は9月に地域の大会、10月1日に県大会が開催されますが、次年度は9月には行わず、7月下旬に県大会を行い、地域の大会は、まだあいまいですが地域に任せて、公認の大会で標準記録を突破したもののの中から、地域で1名という案が出ているようです。 そのため、9月の中体連陸上に向けて、夏休みに練習をするというのとはなりません。
山田 誠次委員	その場合は、他の部活動の中体連と日程が重複してくるのではないです

	か。
小島 泰治教育長	そう思います。他の部活動の県大会と重複することが予想されますので、掛け持ちがしにくくなると思います。
堀 浄信委員	中体連駅伝はどうなりますか。
小島 泰治教育長	それは今まで通りです。しかし小規模の学校はチーム編成にも苦勞しています。
山田 誠次委員	これまでは陸上だけが特別な扱いになっていました。野球などは学校になれば出る必要はありませんが、駅伝の場合は、必ず出場していますので。
堀 浄信委員	野球はかなり厳しい状況ですね。
小島 泰治教育長	4校合わせないと出場できないような状況ですからね。
平尾 雅述委員	この話は、地域差がかなり出ると思います。人材、予算、場所など。それに、最初は休日だけであったとしても、いずれは平日も含めて地域移行だと思います。しかし、子どもたちにとって、勝ち負けが大事なのか、それとも人材育成の場であるべきなのか、その辺は明確にしたうえで進めてほしいです。それと、文科系部活動はどうなりますか。
小島 泰治教育長	そこも地域移行が議論されています。
山田 誠次委員	小学校部活動社会体育移行の際は、休日だけとかそういう方針ではありませんでした。中学校はそういうやり方のようなのですが、これで上手くいくと思われませんか。
小島 泰治教育長	上手くいかないと思います。なので、平日も含めて社会体育移行とすべきだと考えています。そうしないと混乱するし、結局は二度手間になります。
山田 誠次委員	平日と休日の指導方針がずれれば、間違いなく子どもたちも混乱しますし、サッカーなどは特にそうだと思います。
平尾 雅述委員	休日を地域移行というのは、静かに進めていくための方針だとは思いますが、これではうまくいかないでしょうね。
山田 誠次委員	ドイツでは学校の授業に体育がなく、学校外のクラブに行くなり、それぞれ個人に任せてあるようです。日本の場合は、それができるかどうかは分かりませんが。
平尾 雅述委員	それであれば、音楽が外されるかもしれません。
山田 誠次委員	それは大丈夫だと思いますが、授業時数を無理やり確保するよりも、今回の地域移行の話を考えると、もう根本的な部分から変えていく必要があるのかなとも思っています。
堀 浄信委員	根本は少子化だとは思いますが。
3)	その他
小島 泰治教育長	本日の議題は以上になりますが、その他に何かございませんか。
草野 徹也 生涯学習室長	令和4年度演奏家派遣アウトリーチ事業について、追加で資料を配布しましたが、別紙のとおりとなっているので、よろしくお願ひします。
閉会宣言	午後2時30分